

第13回 ‘04モーション・エンジニアリング展 - 高機能商品およびコントロールシステムについて出展・提案 -

Techno-Frontier 2004, Motion Engineering Japan 2004 -Exhibition and Suggestion of High Functional Products and Control Systems-

「ファイン，スムーズ，クリーンな動きを追求する - 駆動・伝達・制御に関する専門技術展」を開催テーマに，第13回 ‘04モーション・エンジニアリング展が2004年4月21日から23日までの3日間，幕張メッセ(日本コンベンションセンター)において開催された。

本展は「駆動・伝達・制御」各機構とそれらの最適システム化のための実用技術(モーション・エンジニアリング)に焦点をあてた専門技術展であり，モータ技術展など合計9展が併催された。

当社は「Looking Forward 一歩先へ，次世代に向かって」をテーマに，長寿命化軸受，ユニット商品，システム制御などモーション関連分野でのグループ総合力を「高機能商品の提案」「コントロールシステムの提案」のコーナーに区分をして展示した。

また，同時開催の出展社セミナーにて「最近の転がり軸受長寿命化技術」をテーマに総合技術研究所主任後藤将夫が講演し，Koyoの技術力をアピールした。

1. モーションエンジニアリング展概要

- ・開催期間：2004年4月21日～23日
- ・会場：幕張メッセ(日本コンベンションセンター)
- ・主催：社団法人 日本能率協会
- ・出展会社数：51社
- ・入場者数：17 171名

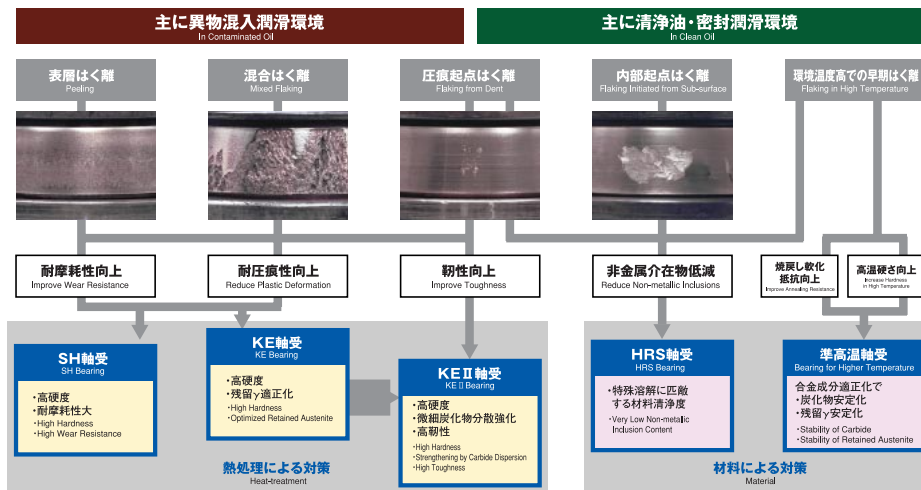
2. 各コーナーの主な展示内容

1) 高機能商品の提案

- ・長寿命軸受

破損形態を考慮した長寿命軸受 特殊溶解に匹敵する非金属介在物を低減した高纯净度鋼(HRS)軸受，高温硬さ・軟化抵抗を向上させた準高温軸受，耐摩耗性・耐圧痕性を向上させたSH軸受・KE軸受，さらに靱性をも向上させたKEⅡ軸受を提案。

Koyo
材料・熱処理改善による転がり軸受寿命向上
 Extension of Bearing service life by Improving Materials and Heat-treatment Procedures



2) コントロールシステムの提案

・リニアモータ ピック&プレースユニット <参考出展>

低振動・低騒音・高精度が可能となるリニアモータ採用，標準モジュールによるフレキシブル構成など，部品・ユニットからシステムのコントロールまでモーションのソリューションを提案．



リニアモータピック&プレースユニット